

愛知大学総合郷土研究所主催

2019年度 第2回公開講演会

2019.

12.7 ^{sat}

講師 **松下 正和氏**

神戸大学地域連携推進室 特命准教授

阪神・淡路大震災を契機に関西の歴史関係者・博物館関係者などにより歴史資料ネットワークが結成され、被災した歴史資料の保全と活用が進められてきました。その後、歴史資料ネットワークは各地で結成され、災害後の資料保全と災害前の予防活動を行っています。

この講演では歴史資料ネットワークの活動内容を紹介し、ワークショップでは水損資料の応急処置を学びます。

申込不要・参加無料

第1部

講演 大規模自然災害から地域の歴史資料を救う

●時間／13:30～14:45

●会場／愛知大学豊橋校舎 6号館 1階610教室

事前申込[定員24名]・参加無料

第2部

ワークショップ 水損資料の応急処置

●時間／15:00～16:00

●会場／愛知大学豊橋校舎 6号館 2階622教室

ワークショップ申込方法

(講演のみの参加は申込不要)

ワークショップ参加希望者は、
はがきに①郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号を記入してお送りください。
はがき1枚で1名の申込みとなります(先着24名様)。参加者には受講証をお送りします。

●送付先／〒441-8522 豊橋市町畑町1-1 愛知大学総合郷土研究所



愛知大学
AICHI UNIVERSITY

問合せ先

愛知大学総合郷土研究所
〒441-8522 豊橋市町畑町1-1
TEL 0532-47-4160
電話受付時間／平日9:00～17:00
Mail kyodoken@ml.aichi-u.ac.jp

